

# つくし野中だより

第2号  
令和3年4月21日

校長挨拶

柳田 拓史

全校生徒の皆さんへ（全校朝礼より）

おはようございます。

入学式・始業式以降、新しい仲間と新しい環境での生活が始まり、2週間が経とうとしています。皆さんどうでしょうか。元気いっぱい今を謳歌している人もいれば、少し疲れを感じて、心と身体を休めたいと思っている人もいることでしょうか。どうか、今現在の自分の状況をよく見つめて、無理することなく、背伸びすることなく中学校生活を過ごしてください。

さて、先日テレビを見ていたら、町田そのこさんという方が書かれた「52ヘルツのクジラたち」という本が、本屋大賞を受賞したというニュースが流れていました。

私も皆さんと同様に多くの情報に接しています。その洪水のような情報から、時々自分の心に留まるものがあります。今回の「52ヘルツのクジラたち」という本のタイトルも、私の心に留まった情報のひとつでした。

そこで「52ヘルツの鯨」を調べてみると、以下のように記載されていました。

**52ヘルツの鯨とは、非常に珍しい52ヘルツの周波数で鳴く鯨である。この鯨に、もっとも似た回遊パターンを示すシロナガスクジラは、普通10～39ヘルツで鳴く。他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴くこの鯨は、たくさんの仲間がいるはずなのに、何も届かない、届けられない。そのために、世界でもっとも孤独な鯨と言われている。とありました。**

既にこの本を読んだ人もいるかもしれませんが。私は残念ながら、この本を手にとったことはなく、もちろんページを開いたこともありません。

でも、私たち大人を含めて皆さんにも、何かを伝えたいけど、うまく言葉に出来なかつたり、自分の気持ちや考えを、なかなか相手に理解してもらえなくて、悲しい気持ちになったことが、きっとあったと思うのです。

入学式で私は新入生に、「つくし野中学校は誰一人取り残さないという考え方のもとに、皆さんの心と身体の健康を大切に、共に歩むことをお約束します。安心してください。」とお伝えしました。それは言い換えると、「皆さんが音声として発する声はもちろんのこと、心の声、声なき声にも耳を傾けて、皆さん一人ひとりの考え方や価値観が尊重されるような学校でありたい。」ということでもあります。

つくし野中学校の皆さん。729名の全校生徒が共に認め合い、助け合い、支え合う学校を築いていきましょう。そしてそこから巣立つ皆さんが将来、同様の社会を築いてくれたら、こんな幸せなことはありません。

皆さんの笑顔を励みにして、新型コロナウイルスに負けずに、今日からの学校生活を共に過ごしていきたいと思えます。校庭の新緑がきれいですね。

## 保護者会より

先日の保護者会に多くの皆様にご来校いただきましたことを感謝申し上げます。  
以下は保護者会にてご説明させていただきました内容の抜粋です。ご確認ください。

### 教育目標

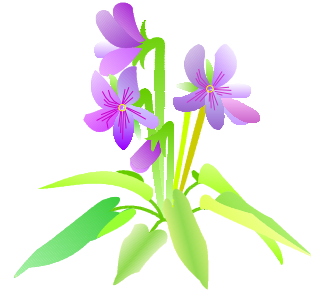
- ・自ら進んで学び学習に励む生徒
- ・豊かな心を持ち礼儀正しい生徒
- ・心身ともにたくましく進んで実践する生徒

### 特別支援学級教育目標

- ・基本的な生活習慣の確立を図る
- ・自己肯定感を高め前向きな姿勢と思いやりの心を育てる
- ・授業や毎日の食事を通して、心身の健康の増進を図る。

### 全校生徒数

1年生	男子114名	女子121名	計235名
2年生	男子112名	女子116名	計228名
3年生	男子133名	女子116名	計249名
I組	男子12名	女子5名	計17名
合計	男子371名	女子358名	計729名



### 新たな教育活動の推進

GIGASCHOOL 構想・町田市教育プラン2019~2023

#### 1, ICT教育の推進

##### ・一人1台の端末配布

昨年度もお知らせいたしました、国の GIGASCHOOL 構想及び町田市教育プランの重点事業のひとつでもある ICT教育の推進に基づき一人1台のタブレット端末が配備されました。これは ICT教育を学習の中で効果的に活用し、子どもたちに必要な力を育成することを目指しています。

##### ・端末利用の約束

端末につきましては、学校に配備されている備品となることから、利用を始めるにあたっては、全校生徒に正しい取り扱いについての約束事を十分に説明いたします。

##### ・ドリルソフト「navima」

今年度より、保護者会資料にもありますように、ドリルソフト「navima」が市内全小中学校に導入されます。生徒の学びを促進する新たな教材として活用を進めていきますが、初めてのことであり、私たち教職員も活用場面や活用方法について研修を深め、その上で進めて行く予定です。

##### ・利用申込書の配布・回収

2種類の利用申込書（提出用・控え）を配布させていただきました。オンラインでの回答、紙でのご提出どちらでも結構ですので、ご協力よろしく願いいたします。

#### 2, キャリア教育の推進（キャリアパスポートの活用）

町田市のキャリア教育で育みたい力

自分の良さや可能性を見付ける力

人と関わりながらたくましく生きる力

重要なキャリア4要素

人間関係形成・  
社会形成能力

課題対応能力

自己理解・  
自己管理能力

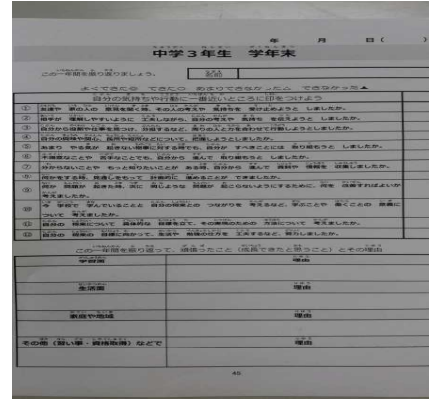
キャリア  
プランニング能力

### キャリアパスポートとは？

小学校から高等学校を通じて行うもの
自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして自己評価を行うもの
主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につながるもの
自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオ

各学年で記載したワークシートを、学年や校種を越えて、蓄積していくことにより、自己のキャリア形成について考察する力を育てます。ご家庭で記入いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

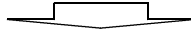
(例)



### 3, 学習評価について

#### 〈社会に開かれた教育課程〉

社会や世界の状況を視野に入れて、学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標をもち、その目標を社会と共有することを、今求められています。

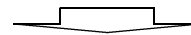


#### 〈育成すべき資質・能力の三つの柱〉

地域・技能
何を理解しているか 何が出来るか

思考力・判断力・表現力等
理解していること・出来ることをどう使うか

学びに向かう力・人間性等
どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか



#### 〈どのように学ぶか〉

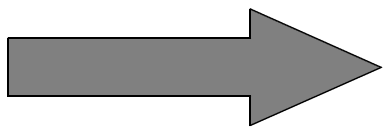
主体的な学びの視点
・学ぶことに興味関心 ・見通しを持って粘り強く ・学習活動を振り返る。

対話的な学びの視点
・子供同士の協働 ・教職員や地域の人との対話 ・先哲の考え方を手がかりに考えること

深い学びの視点
・「見方・考え方」を働かせる ・知識を相互に関連づける ・より深い理解、考えの形成、解決策を考えることによる創造力

#### 〈観点学習状況の観点の整理〉

関心・意欲・態度
思考・判断・表現
技能
知識・理解



知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度

※以上の理由から、今年度より、観点別学習状況の評価の観点が変わります。

### 保護者の皆様へ

本校3年目を迎えました校長の柳田です。コロナ禍という大変難しい日常の中、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

ご存知のような感染状況が続く、保護者の皆様もご自身の毎日にも苦慮されていることと推察いたします。お子様を学校でお預かりするにあたっては、感染予防対策に努め、安全安心を第一優先として、教育活動を推進してまいります。

今後も予定の変更や中止、延期等様々なことが想定はされますが、その都度学校HP、メール、学校便り等にてご連絡させていただきます。

これから感染状況がどのように推移していくのかは、予想が付きませんが、どんな状況においてもお子様の教育活動が滞ることのないよう最善を尽くす所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

## 5、6月行事予定表

- 5月 3日(月) 憲法記念日  
4日(火) みどりの日  
5日(水) こどもの日  
6日(木) 内科健診(2CDE)  
8日(土) 部活動一斉保護者会  
10日(月) 眼科健診(3全・2ABC)、引き渡し訓練  
11日(火) 安全指導、眼科健診(1全・2DEF)、内科健診(2F・1AB)  
12日(水) 耳鼻科健診  
13日(木) 午前授業(全)、尿検査一次予備日  
14日(金) 生徒総会  
17日(月) 一斉委員会  
18日(火) 熱中症予防講習会(1年生)  
19日(水) 耳鼻科健診  
20日(木) 避難訓練、内科健診(1CDE)  
24日(月) 全校朝礼、体育祭係会(1回目)、教育実習始  
25日(火) 内科健診(1FG・I組)  
26日(水) 心のアンケート、尿検査二次  
27日(木) 全国学力調査(三年生)  
31日(月) 体育祭係会(2回目)
- 6月 2日(水) 体育祭予行  
5日(土) 体育祭

※感染状況等により変更することもあります。

## 新入生歓迎会

4月13日(火) 新入生歓迎会を行いました。1年生は体育館に集合し、2, 3年生は各教室からリモートによる参加でした。1年生が入場する様子から各教室に映像が配信され、全校生徒が体育館に一同に会することは出来なかったけれど、「新入生を歓迎する」という同じ気持ちを全校で共有することが出来ました。部活動紹介では、時間のない中で、各部活動が趣向を凝らして、1年生の注目を集めていました。現在は、仮入部期間をまもなく終え、本入部に至るところですが、きっとこの歓迎会でのワンシーンが新入生の心を捉えたことでしょう。

また、生徒会本部役員、学級委員会の皆さん。新学期後一週間での企画・準備は大変だったことと思います。

でも、新入生を温かく迎える気持ちが、言動の端々に感じられ、さすが、つく中の伝統を受け継ぐ上級生の心意気を感じました。いよいよこれから本格的に中学校生活が始まります。一人ひとりを大切にするつくし野中学校を、全校生徒で発展させていってほしいと感じることの出来た新入生歓迎会でした。ありがとうございました。



